

I 教育の充実  
2 豊かな心の育成

(7) 学校、家庭、地域の連携・協働体制の整備、家庭教育支援の充実 《施策 11》

総務企画課、高校教育課、義務教育課、特別支援教育課、体育スポーツ健康課、社会教育課

総合計画の内容

<現状・課題>

- 家族形態の変化、地域のつながりの希薄化が進む中で、これまで家庭や地域が担ってきたしつけ、基本的生活習慣、コミュニケーション能力、社会性の習得等の教育機能が低下してきています。また、学校をめぐる課題が複雑化・多様化し、学校、教員だけでは解決できない課題も増えています。

<施策の方向>

- 保護者や地域住民等の参画を得ながら学校運営を行うコミュニティ・スクール（学校運営協議会）、地域と学校が連携・協働し地域住民等の参画を得て学校支援、学習支援、体験活動を実施する地域学校協働活動を一体的に推し進めることにより、地域全体で子どもの学びや成長を支える教育環境の充実を図ります。
- 地域住民や企業、団体等の参画を得ながら、放課後や休業日の学習支援、体験活動のさらなる充実を図ります。
- 家庭の教育力の向上に向けた取組を充実させるため、PTAとより一層の連携強化を図ります。
- 学校、家庭、地域と連携・協働した家庭での生活習慣づくりを推進するため、家庭教育支援に関わる人材育成等の取組の充実を図ります。

令和6年度 施策の基本的なねらい

- ◇ 「地域とともにある学校づくり」及び「学校を核とした地域づくり」を推進するために、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）や地域学校協働本部の導入・実践に取り組む市町村に対して支援します。
- ◇ 県立高校と地域の連携・協働を推進し、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めます。
- ◇ 学校、家庭、地域が連携・協働し、それぞれが役割と責任を負い地域全体で子どもを育てる体制の整備を図ります。
- ◇ 県民一人一人が教育の重要性を考え、子どもを育む当事者としての意識を高めるため、「ふくおか教育月間」関連事業を実施し、県内全域で気運の醸成を図ります。
- ◇ 家庭教育の充実に向け、学校とPTAの連携・協働を推進します。
- ◇ 学校、家庭、地域が連携・協働して子どもの基本的生活習慣を確立するために、家庭教育支援を担う人材を育成します。
- ◇ 市町村等に対して、家庭教育支援に関する情報や研修の機会を提供することで保護者が安心して子育てや家庭教育を行う地域づくりを支援します。

## 令和6年度 主な取組・事業

取組・事業名	概要
地域と一体となった学校づくりの推進 ・地域学校協働活動事業 ・県立高校地域連携構築事業 ・ふくおか教育月間推進事業 <重点事業10>	学校と地域がめざす子どもの姿や学校の教育目標等を共有できる制度であるコミュニティ・スクールと、地域が学校のパートナーとして地域人材を生かした多様な活動を行う地域学校協働活動を一貫的に推進します。 ・地域学校協働活動推進員の配置を促進し、地域学校協働活動本部を中心とした多様な活動を実施する市町村に対して支援します。 ・コミュニティ・スクールを導入した県立高等学校において、地域との連携・協働を進め、学校の魅力化・特色化を図ります。 ・県民の本県教育への関心・理解を深めるため、11月の「ふくおか教育月間」に啓発イベントを開催します。また、市町村教育委員会等の関係団体と連携し県内全域での気運の醸成に努めます。
優れた知識・技能を有する社会人の積極的な活用促進	総合的な学習・探究の時間、特別活動などにおける社会人の積極的な活用を促進します。
P T Aが主体となって取り組む「新」家庭教育宣言への支援	県P T A連合会が実施する「新」家庭教育宣言事業を支援し、親子で取り組む家庭内での生活習慣づくりやメディアに関するルールづくり等を通じて家庭の教育力向上を目指します。
ふくおか社会教育応援隊による家庭教育支援の実施	「ふくおか社会教育応援隊（県社会教育主事等）」が、市町村や団体等に対し、家庭教育支援に関する講義・演習や情報提供を行います。
子育てに関する学習機会や情報提供の推進（再掲）	保護者等からの家庭教育・子育て全般の相談に応じる電話相談「親・おや電話」及びメール相談を実施します。また、子育てに関する様々な情報を提供するホームページ「ふくおか子育てパーク」を運営するとともに、「みんなで育もう！ふくおかの子ども育成支援フォーラム」を開催します。

## 指標

指標	指標の概要	現状値	目標値
学校、家庭、地域の連携・協働体制の整備	保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、学校行事の運営などの活動に参加している学校の割合	小 94.6% (全国 95.9%) 中 82.8% (全国 82.1%) (R5 年度)	全国平均以上 (毎年度)
コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進	コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一貫的に取り組んでいる小・中学校の割合	78.6% (R5 年度)	100% (R7 年度)